

2025 年度 農栄会総会議事録および特別公演・懇親会報告

日 時：2025 年 6 月 28 日（土）14 時～16 時 00 分（受付 13 時半～）

場 所：東京農業大学 1 号館 1 階 141 教室

1. 開会 14 時

会長挨拶 並木利文農栄会会長より開催の挨拶があった。

学科長祝辞 高橋公咲学科長より祝辞を頂戴した。

2. 総会 14 時 05 分～14 時 40 分

司会の本間副会長（18 期卒）より議長選出が行われ、徳江千代子氏が議長に就任した。
議事録署名人に小俣有氏（61 期卒）・植田 優一氏（61 期卒）、書記に中谷弥栄子氏（19 期卒）を指名し、議事の審議に入った。

議事

第 1 号議案 2024 年度 事業報告

並木会長より資料に基づき説明がなされ、審議の結果、承認された。

第 2 号議案 2024 年度 会計報告

森会計担当より資料に基づき説明がなされた。続いて平澤マキ監事・加藤伸子監事より会計処理が適法、正確にされていた旨、会計監査報告があり、審議の結果、承認された。

第 3 号議案 2025・2026 年度 役員改選案

農栄会役員選考委員会澤山茂委員長（8 期卒）より農栄会規約第 3 章第 7 条（役員の選出）に基づく役員選考委員会にて以下の役員を選任した旨報告がなされ、審議の結果、承認された。

※信任理事 1 名：須永将広氏（36 期卒）、重任理事 23 名、

第 4 号議案 規約改正案

岩瀬副会長より資料に基づき説明がなされ、審議、質疑応答の結果、承認された。
改正点及び質疑応答は、以下の通り。

新	旧
第 2 条（所在地）本会の所在地は東京都世田谷区桜丘 1 丁目 1 番 1 号 東京農業大学応用生物科学部栄養科学科内で	第 2 条（事務局）本会は事務局を東京都世田谷区桜丘 1 丁目 1 番 1 号 東京農業大学応用生物科学部栄養科学科内に

ある。	おく。
第 8 条（役員の任期） 4. 役員の報酬は無給とする。 <u>ただし、 交通費は実費を支給する。</u>	第 8 条（役員の任期） 4. 役員の報酬は無給とする。
第 9 条（幹事） 2. 幹事の報酬は無給とする。 <u>ただし、 交通費は実費を支給する。</u>	（新設）

質疑（高林役員）：条文中の施行日が令和 7 年 4 月 1 日より施行となっているが、規約一部改定期日（令和 7 年 6 月 28 日）より前の施行は可能か。

応答（岩瀬副会長）：総会での承認があれば、改訂日以前の施行は可能。

※農栄会運営規定の新規制定

総会での議決の必要はないが、本会の事業に協力した卒業生には謝礼、運営に協力した卒業生には交通費実費支給する規約を新設した旨を報告した。

第 5 号議案 2025 年度 事業計画案

並木会長 より資料に基づき事業概要の説明がなされ、審議の結果、承認された。

第 6 号議案 2025 年度 予算案

森会計担当より資料に基づき説明がなされ、審議の結果、承認された。

その他 特に質問、発言はなかった。

以上

書記：中谷弥栄子

議事録署名人：植田 優一



議事録署名人：小俣 有



特別公演・懇親会

□特別講演 14時45分～16時00分

「栄養士の強みを活かした挑戦」

～スポーツ・フィットネス分野での起業と経営～

講師：株式会社 CO-CO start 代表取締役 神田光一郎氏 (2016 年卒)

神田光一郎氏は、管理栄養士・公認スポーツ栄養士、世界的に権威あるストレngths & コンディショニング団体であるNSCAのNSCA-CSCS（アスリートのパフォーマンス向上を専門としたトレーニングプログラムの設計と実施に関する資格）、NASM（全米スポーツ医学協会）のNASM-PES（パフォーマンスを向上させるスペシャリストの資格）をもつ。

「失敗するならさまざまなリスクを背負う前に失敗した方が良い」という考えと「周りの後押し」から卒業後すぐに起業、3年後の2019年には株式会社 CO-CO startを設立した。株式会社 CO-CO startの特徴は、トレーニングとスポーツ栄養学を組み合わせたことで、その考えの根底には藤原和博氏の「1万人に一人の希少性」という言葉がある。

現在の事業内容は、パーソナルトレーニングのサポート、健康を軸とした栄養・食事サポート、スポーツチームサポート、競技別スポーツ栄養セミナーで、埼玉県内で2店舗のジムを経営するとともに、スポーツチームのサポートを行なっている。すべてのスタッフは、管理栄養士有資格者だ。

株式会社 CO-CO startの企業理念は、ミッション：ここからスタートする人を応援すること、ビジョン：自己実現を後押しすることだが、これはクライアントだけでなく従業員も対象としている。

経営は、常に順風満帆だったわけではなく、事業拡大を図った結果1,500万円の負債を抱えたこともあったが、「最大のピンチを乗り越えた今が人生で最大の充実」と語る。

目標に掲げていたJ-リーグのチームの栄養サポートをすることが実現した今、次なる目標は、チーム（セレッソ大阪）のリーグ優勝等のタイトル獲得に貢献することと眼を輝かす。

人材育成などについて貴重なノウハウをお話いただき、起業が念頭になくとも、管理職にある者としても助言となる貴重な講演だった。

（文責：中谷弥栄子）

・閉会の挨拶 本間副会長

□懇親会 16時15分～17時40分

1号館6階多目的ホールにて開催された（参加者:29名）。